





細見乃席

あぐの庵と天井川なる
いね田の東はむすむしと
ふぶきでちよすめのさるれ
言ひおろそくにあらはれの
わたしのちとかく座を
おまのともある同門生
そとよしむし新島寺
村として野にありし中
おまのち今わたり
のもんがう東の風相
えなると地の由目と
かどりつとさといへるまご
のぼ南と北岸のすく
あいとせいかいなる

せんきうのそのうと大
のうとつるハ海^{いづ}た一の
せんきうーガをえ
そがのまげあうにみさ
や^いさそーら^い中りの
くらすさむーとあに
さ^いま^いこのま^いと号^いを
も^いはれ^いさ^いう^いさ^い
あ^いさ^いわ^いさ^いい^いに^いし
その年ふすうて
おのま^いに^いさ^いう^いさ^いと^いだ
い^いす^いる^いま^いに^いあ^いる^いぬ

頃の初春

志未 讀八 系

居續の晴嵐

王 拜 拜

いづの
 あり
 小
 ぬま
 ひ
 や



志未

卷之五



紋日の夕照 りんひ
 夕照 せきしやう

今しき福を ありき 志 人のよき 今月



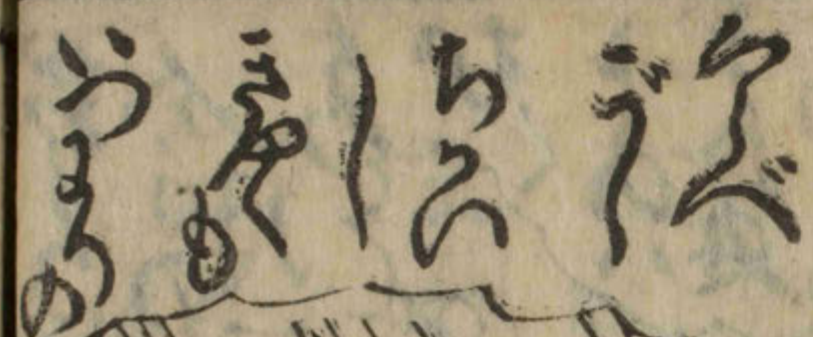
おのの

きの



性慾の
苦痛の
原因の
一つは
此の如
きもの
である

岡合さかあひの秋あきの雨



身に
あつ
ぬの
うき
あつ



あつ
ぬの
うき
あつ

大
あつ
ぬの
うき
あつ



牙の
 悔の

此

笑

わろ

欽差

不

子

9

袖の

おひせ



たとうかういそてゆびニかんぎ
こちううもうこちうゆびニかんぎ
おやをニかんこのうちニかん
とニかんこちうこのらんお合
あふ又ちあまおちあひほ
かんあまこちううもちあ
まこちあひニかんあまをこち
のううちうあまのうちあま
そてあひニかんあまこ
ちううもちあまこちあひ
ニかんあまをこちうもち
あまのうちあまをこちあひ
ニかんあまをこちあまをこち
あまをこちあまをこちあま
あまのうちあまのうちあま
あまのうちあまのうちあま
あまのうちあまのうちあま
あまのうちあまのうちあま

寺



○まんのづ

武 二 虎



えん

參 



つゝんみのづ

いすのづ



天啓



のづ

五

歩むてふも

付

三

てむゝのん

方

三女

とち
う
う
い

十

○とて一なるを
うけるもとせんとせん

たにとあふ

酒好菴文国

○なり舟せいの級

○のりや舟やどのの糸

山さるや侍ち

いのやむさ

てんまやほさ

まつむやゆた

はるや義さ

ふろつや七さ

おろりやぼさ

たさろや次さ

おうごやおさ

ならきや効さ

さろりやゆさ

ひさろやぼさ

みさじや年さ

あまや丸さ

まじりやきさ

ゆさろや森さ

ふの田や七さ

ふのや侍さ

のりこや侍さ

あろこや次さ

長さじや市さ

あまのや八さ

あじりやうさ

川さや侍さ

あまじや年さ

うろむや侍さ

市さろや年八

あまじや侍さ

あまじや七さ

たけや小年八

大はや効さ

さろりやこさ

かめや侍さ

あまじや年さ

ひさのや丸さ

あまじや年さ

まのや侍う

こゝろや侍ヒ

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

まのや侍う

いふや侍なり

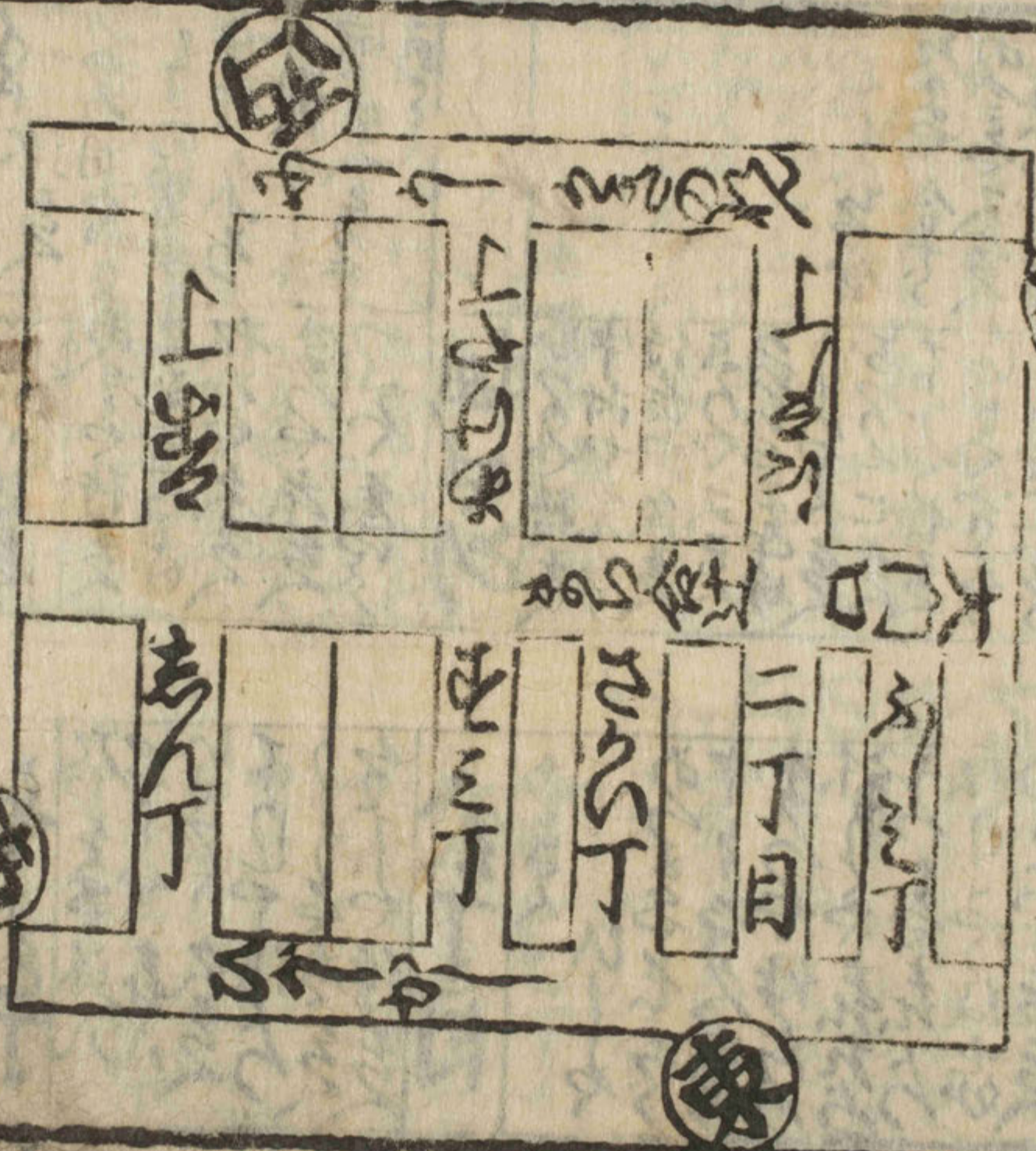
まのや侍う

いふや侍なり

入田方角東西南北之圖

卷之六

名臣



賣所

吉永新

本原

漢書

志吉

本屋賣十郎

目

會

に

氏

ふ

丁

女

人

別

田

中

長

り

り

り

り

り

り

り

心

口

心

大

子

り

り

り

り

式

人

り

り

り

り

り

り

り

り

ふりふりふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

あはれふりふり

月次の人日

○正月 初四 七々

十一日 十四日 十五日 十六日 十七日 十九日 十九日

○二月 初午

十一日 十五日 十七日 十八日 十九日

○三月 初三 十七日 十八日 十九日

○四月 初四 十七日 十八日 十九日

○五月 初五 十七日 十八日 十九日

○六月 初六 十七日 十八日 十九日

○七月 初七 十七日 十八日 十九日

○八月 初八 十七日 十八日 十九日

○九月 初九 十七日 十八日 十九日

○十月 初十 十七日 十八日 十九日

○十一月 初十一 十七日 十八日 十九日

○十二月 初十二 十七日 十八日 十九日

○正月 初一 十七日 十八日 十九日

○二月 初二 十七日 十八日 十九日

○三月 初三 十七日 十八日 十九日

○四月 初四 十七日 十八日 十九日

○五月 初五 十七日 十八日 十九日

○六月 初六 十七日 十八日 十九日

○七月 初七 十七日 十八日 十九日

○八月 初八 十七日 十八日 十九日

○九月 初九 十七日 十八日 十九日

○十月 初十 十七日 十八日 十九日

○十一月 初十一 十七日 十八日 十九日

○十二月 初十二 十七日 十八日 十九日

江戸町を丁田中をさる

西田屋

西田屋又たつ

・ちうい
之杯の

・初り
初

きまろ
か

ふふふ
ふ

きまど
き

きまろ
き

きまろ
き

きまろ
き

きまろ
き

きまろ
き

あま
あ

あま
あ

あま
あ

あま
あ

松垂毛

松系屋はな

・初り
初

・初り
初

・初り
初

・初り
初

・初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

初り
初

やまなみ
やまなみ
やまなみ
やまなみ
やまなみ

ちて
ろ



せんぶん

1756
1756

八
日
松
寮

三子

千代里
ちしろ

あまぢ

即
初

玉子
あうん

ひそ

初やま
あえん

考



あさり

サカ

子

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some minor creases and discoloration, characteristic of old paper. There is no text or other markings on the page.

三山

へんげんえ
へみちの

123

卷之四

かま

子孫の

をきく

やま

勞苦功高

商人

泉

△ ふうやちちちち

づみみみみみみ

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

英娘

みのまをるま

かいて

みよ

花月

花月

花月

花月

花月

花月

花月

花月

花月

商人

泉

△ ふうやちちちち

づみみみみみみ

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

花月 ちちちち ちちちち

天竺山三層寺

格字 大文九十九 玉座山三層寺

又 いづれ 天竺山三層寺

し いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

日 いづれ 天竺山三層寺

天竺山三層寺

なりて

天

天竺山三層寺

天竺山三層寺

天竺山三層寺

天竺山三層寺

天竺山三層寺

天竺山三層寺

天竺山三層寺

天竺山三層寺

なりて

なりて



新之利友

八
 何ゆゑ
 ちやうど
 まゝ
 まゝ

村松へいちの

其元

谷山の井へ
あつめ

そそりハ
やまぢら

そらへあけの

そのまゝ
そのまゝ

初そでめめの
ひひたちの

ふふ梅
ふふを
やうそ
まん



六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

今
あ
ま
ま
へ

木
 染
 木
 染

今まのちのち
うさみ

何事ぞとて
まじく
なまじく
あはれ
やう

うや
えん
梅がえ



玉のい

天啟壬戌

[illegible]

1861

三

卷之六

やりて
まん



之在源左馬

かの
の
と
ま
よ

うき美
うきと

そのき
そのむめ

松葉

あづま

そのうち
そのうち

まゐ

商人

△たきやあし

海へいふ又を



せいのん

清い

やま

ちう

き

むめ

た

た

えん

ゆ

ゆ

えん

ま

ま

えん

ま

ま

えん



海老屋庄を

ま

えん

ま

ま

えん

ま

ま

えん

ま

ま

えん

[illegible]

日常人

ちぬく寸たつ
上る座 弥七

武田國中十分存之二

[illegible]

一文字盡清如

[illegible]

今
如
年
方
入
二
三
四
五
六
七
八
九
十

如まき

今てうぎんへうのめ

卷之八

今五んぞん

の

也

名



三善堂法良

かみひぢ

金さん

卷之六

入といふ

今

大々
とやま

王象

小
よ

和名

ちの

5-8m

名

いと

冬
か
平

155011

七

25

へりまゝ

ちうとて

卷之四

ひ

よしの

卷

へん

五女

254

たふへ

...

平

へ
ぢ
えん

まゝ

人
志

たひ

る

あはれ
こまろ
たふろ

ちん
せん

商人

△しやちん



丁子屋長集

あはれ

△あはれ

ちん

あはれ

△あはれ

ちん

あはれ

△あはれ

ちん

あはれ

△あはれ

ちん

あはれ

△あはれ

ちん

あはれ

△あはれ

ちん

あはれ

△あはれ

ちん

商人

△いせやみ

商人

△いせやみ

商人

△いせやみ



江戸同屋市方書

あはれ

△あはれ

ちん

へ 備へるへ 備へるへ 備へるへ

へ あづまむ せむの女 せむの女

へ あり子 初いと 初いと

たゞて 備へるへ

俵

へ み ち ち

へ せいのひ ち ち

ち ち

へ み ち ち へ ち ち

へ ち ち へ ち ち

へ ち ち へ ち ち

へ ち ち

ち ち ち ち

平

平 ち ち ち ち

へ ち ち

へ ち ち

へ ち ち

へ ち ち

へ ち ち

商人

△

ちのちやス七

大田屋 ち ち

大田屋

へ ち ち

ち ち

やそい



すそあ



日食
月食
日食
月食
日食
月食

へつろぐ

へつろぐ

ちて

人

へつろぐ

武月中所たかり

人

へつろぐ

橋本屋

ちて

へつろぐ

ちて

へつろぐ

ちて

へつろぐ

ちて

へつろぐ

ちて

江屋

ちて

へつろぐ

あき

へつろぐ

へつろぐ

あき

おちう

三

三

ひさし

ひききやんをき

卷之五

里

亭梅

五

孝



女

卷之四

孝

みさ

公之

△山の井

たさこ

うめま
うめさ
つまいと
うさの
清く
やうそ
せん

相

きうつなをたあ

△あふさ

△かろた

きよつね

やうそ

△きよさ

△やまの

あふさ

やうそ

△小或

△この

きよさ

やうそ

病人

△ちんぬんはま

なま

なまなま

△あつ

△たの

きよさ

やうそ

△はま

△松

あふさ

やうそ

△あま

△あま

あふさ

やうそ

△きよ

△あま

あふさ

やうそ

△あま

△あま

あふさ

やうそ

日ろをな八

春の風

山を渡る

△ 山村

△ 山村

山村

△ 山

△ 山

山

△ 山

△ 山

山

△ 山

△ 山

山

△ 山

△ 山

山

山

△ 山

山

△ 山

△ 山

山

△ 山

△ 山

山

△ 山

△ 山

山

山



いあ田をちたあつ

くれあの
かうをの
うをる
いさう

いすつ
いよの女
あづの
くうの女
まよう
ゆるえ

あをせ
えんえん
あきき
ひーの
あさ信
いよの女

やりて
うる
信ちん

商人

△

つの金や信云良



このあを信云良

うそそ
うそそ
うそそ
うそそ
うそそ
うそそ

あさつ
あさつ
あさつ
あさつ
あさつ
あさつ

あさつ
あさつ
あさつ
あさつ
あさつ
あさつ

あさつ
あさつ
あさつ
あさつ
あさつ
あさつ

商人



あまの信云良

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

とけま
うさめ

あふさ
うさめ

商人

かきや三たう



十巴屋になん

ころう

とら

そのう

みまの

あふと

よあめ

とりん

あふと

まふ

すみ町中へうがちう



山ざうなをう

たんちう

ちのく

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ

あふ



大ひねみ

八

保家

い
ち
も

たふちり

ふぢちち

ふちり

11

22

系

名

子子



竹まゝに書法十段

八
み
き
り

卷之四

卷之五

東六

三

つ
く
み

六

その梅
その木

花の

三

のち

1172-1173

三ノ巻八

うゝあや

子

10

中むらや

商人

三

かゝる盛すたふ

口加屋

人
三

三

あう

新

あま

五

うさぎ

なつと

へいき

いちの

やん



あひなふし

へい

みま

へい

たの

へい

ちの

やん

平

平のな

たひ

な

い

こ

やん

宝

い

へい

ま

こ

へい

の

あ

へい

ま

い

へい

ま

あ

やん

商人



いざやもろく

日

いざや久しき

日

いざや

日

いざや古き

日

いざや平吉

いざや

いざや

いざや三九

商人



いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

いざや

あや

へあふ

へまふ

へつーま

やふさう

ちりや

うーに

その梅

日ろを

かのく

とやま

やーの

日ろ梅

まふを

傑やま

中々

初め

やうそ

あ

大あやハ

三あやハ

さうやハ

大塚

大はる

ちさ

ちさ

ちさ

ちさ

ちさ

ちさ

あふ

さふ

あふ

さふ

あふ

すみ田中

商人

いせや利

社

まん

うさ

うさ

花月

あや

[illegible][illegible]

3

ひさ子

し
あつむ
うご川
まこと
うたふ
こみ
やぶ村
うさ
おひ山
うさ
うさ
初と
うさ
やうそ

商人

三

子也

大々や安々哉

高人

あふやうな
いせや市あふ

三

卷八十五

清江先生

へつ
 と
 り
 へ
 各
 ざん
 まき
 あ
 む
 ち
 ろ
 う
 こ
 う
 こ

又
そこよ
いさ
へ山
そぢ
えん
えん

いほそとへゆゝ
やそぢへさそふ
さそ山
かりそ



中氣急

あゝ
いのちへ
あゝ
いのちへ

小のんと
 やうき
 たうま

あふと
うま
あふと
あふと

八
 七
 六
 五
 四
 三
 二
 一

帝人



多々多々

へまふち
 へまふち
 まふち
 まふち
 うむち
 うむち



ちやん











へ
 まさこの
 いよの
 へ
 まさこの

子思子
孟子

今までの文
ひこさ

三子必免

六
 ちものへきまろ
 ちよさ
 ぶき

あふさう

病人

多也

仍照舊

四ノ巻

へちせ

おのゝ
せんや
おきよ
こきん

へんぢ

梅之

うゝにちうい

久遠

社の梅うり
そふ

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

二

女登他系

伊燒屋

いせをききし
へりまゝ 免の

み竹

へりき
あひえ
ころろ
ころろ

卷之八

子重
允其

山
呼
あ
ち

仁の
 たる
 ちを



たまなな

はし

あぐり

たしま

たしま

のく

あぐり

たしま

たしま

つ

あぐり

たしま

たしま

商人

あぐり

たしま

たしま

京町を丁目中よりおたふ

かり

二浦屋

ま

あぐり

たしま

たしま

う

あぐり

たしま

たしま

う

あぐり

たしま

たしま



同んせの

あぐり

たしま

たしま

あ

あぐり

たしま

たしま

せ

あぐり

たしま

たしま

ひ

あぐり

たしま

たしま

作新屋

いせ屋新屋

へもあふ

へ初め

へ玉き

へるの

へかひ

へあふ

へるの

へるの

へまを

へその

へるの

へるの

加賀屋

かぎ屋新屋

へ金

へい

へるの

へるの

へあふ

へあふ

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

銭屋

せん屋新屋

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

へるの

表

みづ屋新屋

やうくへうの
そめさ
まのり

うさく
やまの
さうさ
みちの
うさ

商人

日

たふや彩
いさや
うさ



せにやまた

とやま
そめさ

へそめ
のり
せのり
さや

ふさ
うさ
まのり

あちや
ちとせ
ちよこ

つう
わう
まやこ

まのり
うさ
うさ

商人

日

あまや
ちがや
あさ



たうな又

うさ
うさ

へさ
あさ

うさ
うさ

あさ
うさ

入々々
うちの
こころ
ろい
こころ
やたら
あつた
まゐる
さようじ

五
五



富田屋利右衛門

あふさう
かしき
ころ梅
ひのすう

さよ玉
あちま

まろぐ

山

えーと
まげち
へせん

上中

女
まふへ
まふへ

そこの
うま

商人

山金也部七

う

中

三

利八

ふれりてふた

さぐハた

以爲仁義

東町中ノ分府加王

商人

子孫之氣

四

あひやう

三甫

三浦孫三良

三
か
その
梅の

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦

三浦



加し

三浦源太郎

兄を

三浦

三浦

同みせのぞん

村さめ

三浦

三浦

まろじ

三浦

三浦

あふえ

三浦

三浦

よづ

三浦

三浦

柏

加々登守氣

今也

花

ねのひ

八
才
子

谷玉

卷之四

ありて

谷
主
氏
家

まろせ

ていり

孝

よやま

卷之五

海老屋

象形書

八條

之州

かゝると

八
五
七

大正

山

花

有

5

おきき

卷之四

ありて
まゐ

病人

△ 多や成屋

同

三河大澤

15

并爲之



併發症を治す

初

セ

金満寺

へ
ち
さ

い

八
七

へまめ
その

卷之九

へちよとて

そのり
とこふ
より

ちそ



より登るなり

セ
ち
う
ま
う

おさん
きょう
わんぢ
あぶ
おさ
しんぢ
あぶ

太きんえん
へ
せう
きんえん
へ
せう

加賀屋

如左七言

ちち
 ちち
 ひめ
 ひめ

花 はな
 牛 うし
 さんち
 いづ
 まさ
 へ

こさつま
なすつ
あつと
わむめ

やそ
たる

伊勢屋

いせやをたふ

いあむら
平ぢ

まろせ
やまの
えきう

いせの

えん
えん
えん
えん
えん

ちよ
えよ

うこ

冬竹島ちま

うこ

いあり

おやくふるあ

常人

あめやあ七

鈴屋

もろをちま

いあむら

あめ
あめ
あめ
あめ
あめ

うこ
つま
いこ
うこ
うこ

いあむら

あめ
あめ
あめ
あめ
あめ

うこ
つま
いこ
うこ
うこ

山屋

山屋あ七

いあむら

あめ
あめ
あめ
あめ
あめ

うこ
つま
いこ
うこ
うこ

いあむら

あめ
あめ
あめ
あめ
あめ

うこ
つま
いこ
うこ
うこ

いあむら

あめ
あめ
あめ
あめ
あめ

うこ
つま
いこ
うこ
うこ

へんさふ

まらう

いひ

てん

いひ

あや

きん

大くはちき

きん

きん

へき村

きん

う

きん

商人

あき

たを

きん

きん

きん

きん

京町二丁目中丁がちり

あき

あきのな

へき

きん

きん

へき

きん

きん

きん

きん

大くへかき
大さち
の里
まを
まめえ
ちんち

正この
まを
まめえ

よきま
はむ

よちち
はむ
まを

ちん



まめえへあめ
はむめえ
かたま

あまめえ

あやま
まめえ
まめえ

八十
まめえ
まめえ

あま
まめえ
まめえ

あま
まめえ
まめえ
ちん



あま
まめえ
まめえ
ちん

あま
まめえ
まめえ
ちん

あま
まめえ
まめえ
ちん

あま
まめえ
まめえ
ちん

あま
まめえ
まめえ
ちん



あま
まめえ
まめえ
ちん



氣

あ あつこく
いろうり
か かきうぢ
さそ下

[illegible]

天
 地
 人
 三才

廿二

九

海百成志乃

太深

へつまがり
かろ

やまぢ
やろ

てうざん
ふすど
あつて

あめ

保のい

子方

金
うさぎ

又
あつら
とて

三

八
九
十

人五
子

其後

卷之六



金瓶梅

天
皇
御
成
子
孫
也

小づこ

卷之五

たりまど

へんらの

早人

必

一

三子
そめち

急

卷之八

七

方

商

いけや新次
おきく左衛門

おまを

中のおまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

おまを

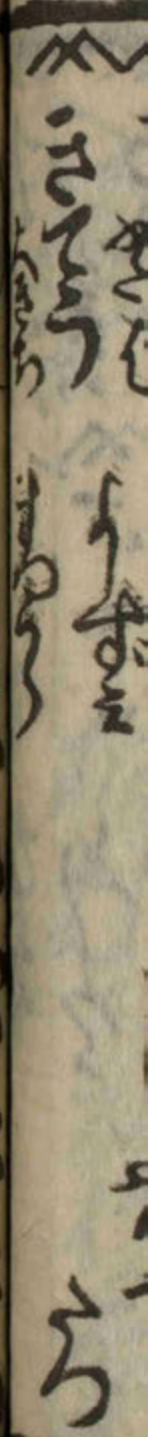
おまを

おまを

おまを

おまを

おまを



あひま

みき
なるの

名
たん

梅之

多ふやうて

馬月也表氣

三味ん
山号や九

八百六十六

卷五

[illegible]

欠ありて

商人

めうぎや十ひらに

木村也 卷八

山城屋

山崎屋元吉

こころ
おとろ
上まつ
ろ

へみ
へか
へつ
へさ
へさ

あき
あき
あき
あき
あき

や
ろ



あき
あき
あき
あき
あき

へさ
へさ
へさ
へさ
へさ

あき
あき
あき
あき
あき

や
ろ



山崎屋元吉

あき
あき
あき
あき
あき

へさ
へさ
へさ
へさ
へさ

あき
あき
あき
あき
あき

や
ろ

おの

志極

あはれ

へ　　へ
む　　お
そ　　の
て　　の

みち

amur

商人

三才圖會

やう
ある

加賀屋

如左

10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 8

人々も
人々も

為山



加

三

五

高

又ちち

三人

中

ちる

旁人

大志平や源う

四

あやせなり

うゝ。あひむらゐ

越前屋

多むせんかき

八
ふ
村

のむ

120

わろ

今昔物語

たろ

所

三

入
臨
の
食

人清之

乃

是の

必
玉
子

香

卷四

へりろ
まづのい
や
や
や

商人

さや花七

日

さや花七

日

さや花七

日

さや花七

あさ店

日

さや花七

さや花七

さや花七

さや花七

さや花七

さや花七

さや花七

さや花七

さや花七

日

さや花七

日

さや花七

日

さや花七

日

さや花七

さや花七

雷屋

中國歷代名臣

養子

高梅子

へんぎ

と

卷之五

へちや

三ノ

もま
か
あ

三

六

卷之六

中書省

齋

みづをきく

世のい

卷之五

人
子
子
子

美如

1576

へあまう

三

和

ちなちめ

志のめ

芝

三才圖會

屯子園文集



廿五日

五

卷之七

五ノ

卷之三

志願
未成

王

へちうい
へちうむ
へちうむ
へちうむ
へちうむ

いさよ まるよ
せんよ くらえ
くらえ くらえ
くらえ くらえ
くらえ くらえ

やうて

商人

田中屋利氣

田中屋利氣

俵屋

たけや利氣

へたうま
へたうま
へたうま
へたうま
へたうま

免月 あまう
きくあ うき
まあま やうき
まうきん やうき
まうきん やうき

やうて

巴

おのや利氣

おのや

へちうま
へちうの
へちうの
へちうの
へちうの

こさき
たうせ
みはの

やうて

大黒屋

大黒屋

へちうめ

いさよ たらま
くらえ くらえ

へそのまゝに いまに うん
 へさこん さえん やりて



まんがな市

あふん ちのめ まぐ
 まつ梅 まつ川 みやう
 まつう まつう まつう
 いちむ ちのめ まつう
 まつう まつう まつう

東

まのまのまのまの



まのまのまのまの

へそのまゝに いまに うん
 へさこん さえん やりて
 まつ梅 まつ川 みやう
 まつう まつう まつう
 いちむ ちのめ まつう
 まつう まつう まつう

東

まんがな市

まんがな市

まんがな市
 まつ梅
 まつ川
 みやう
 まつう
 いちむ
 まつう
 まつう
 まつう

あき せせ

あき

へい

へい

あきの

あきの

あきの

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

あき

桑屋

桑川を俵に

桑のや 後家

やうや

やうや

やうや

やうや

是がやうにほすつづね新巻

えんまなおいぬ

へまご かんきう 初ま

へまご かんきう たりま

へまご かんきう かりて

へまご かんきう かりて

いせなまな

へまご かんきう かりて

へまご かんきう かりて

へまご かんきう かりて

へまご かんきう かりて

さうのなまな

へまご かんきう かりて

へまご かんきう かりて

へまご かんきう かりて

へまご かんきう かりて

ふかー ー ー ー ー

ふーいふ

ふーいふ

へ方ちま
へさよの
へみう
へまう

あいの
さよま
うの

やうそ

四

たすをふたふ

へほ井
へ日くま
へちう
へまう

かの
まう
うま
さんえ

やうそ

四

むさふたふ

へさよたき
へさよふ
へさよま
へさよ
へさよ
へさよ
へさよ
へさよ

さか
さか
さか
さか
さか
さか
さか
さか

おの

やうそ

四

ふさふたふ

へさよ
へさよ
へさよ
へさよ
へさよ
へさよ
へさよ
へさよ

さか
さか
さか
さか
さか
さか
さか
さか

あふたふ

へあふたふ
へあふたふ
へあふたふ
へあふたふ
へあふたふ
へあふたふ
へあふたふ
へあふたふ

おとこ

今更そま
くはせこ
くもわ
ちまう
ちよそ
まよう

虫屋丸やあつ

へまよあ
あすれ
へまよあ
ここやま
おのく
こり
わあ
こやこ
いの案

いづま屋十番

へ小ぶこ
初ひ
ハす
へい
まよあ
ここやま
おのく
こり
わあ
こやこ
いの案

河さる侍あつ

へう
あ
あ
へまよあ
ここやま
おのく
こり
わあ
こやこ
いの案

おどろ屋あつ

へまよあ
あ
あ
へまよあ
ここやま
おのく
こり
わあ
こやこ
いの案

おどろ屋あつ

へまよあ
あ
あ
へまよあ
ここやま
おのく
こり
わあ
こやこ
いの案

110x
868
154
20

へきんぎんへきんぎん
へきんぎんへきんぎん
へきんぎんへきんぎん

